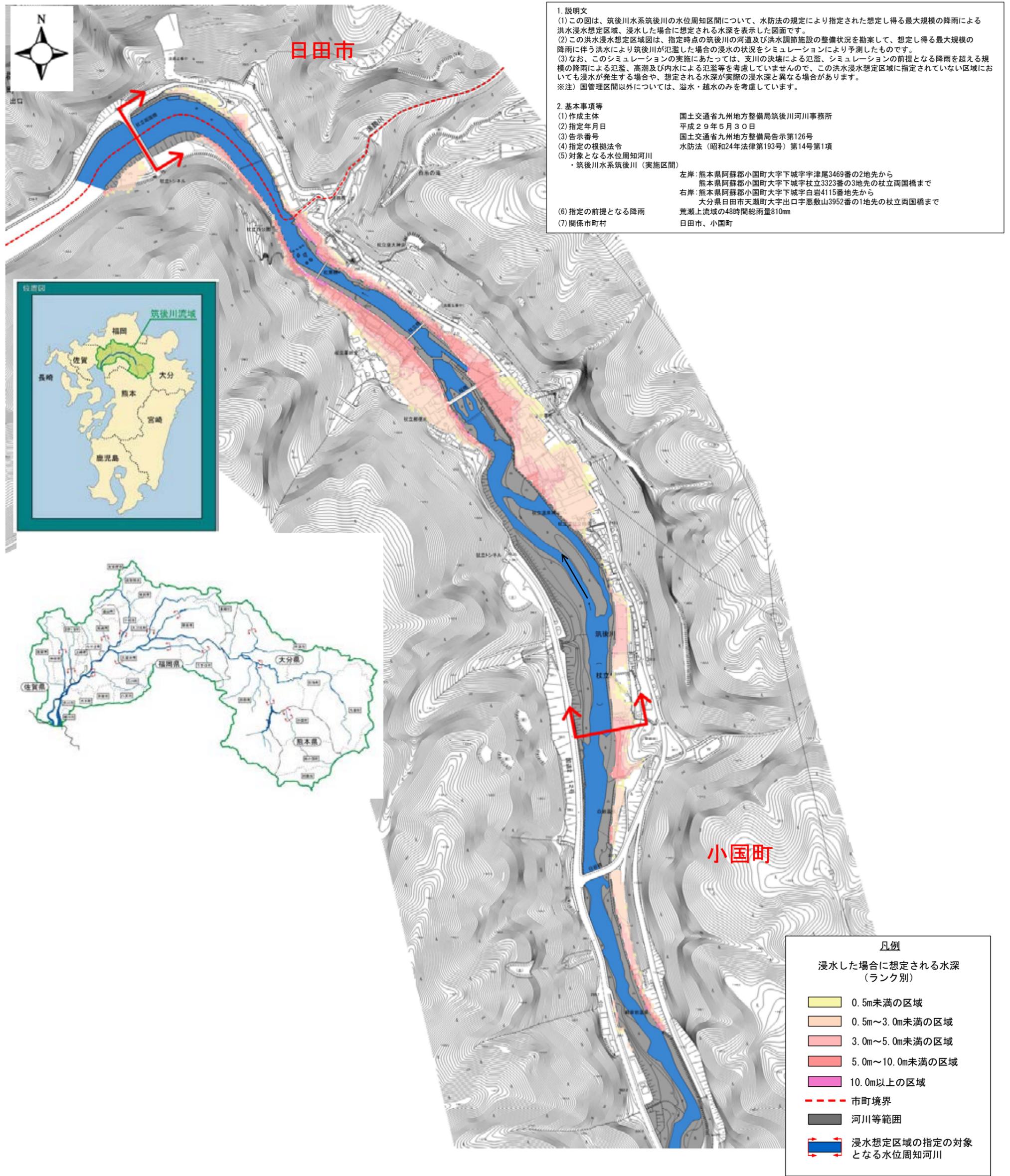


《参考図》 筑後川水系筑後川（杖立川） 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系筑後川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の筑後川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により筑後川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所

(2) 指定年月日 平成29年5月30日

(3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第126号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第1項

(5) 対象となる水位周知河川
・筑後川水系筑後川（実施区間）
左岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城字津尾3469番の2地先から
熊本県阿蘇郡小国町大字下城字杖立3323番の3地先の杖立両国橋まで
右岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城字白岩4115番地先から
大分県日田市天瀬町大字出口字悪敷山3952番の1地先の杖立両国橋まで

(6) 指定の前提となる降雨 荒瀬上流域の48時間総雨量810mm

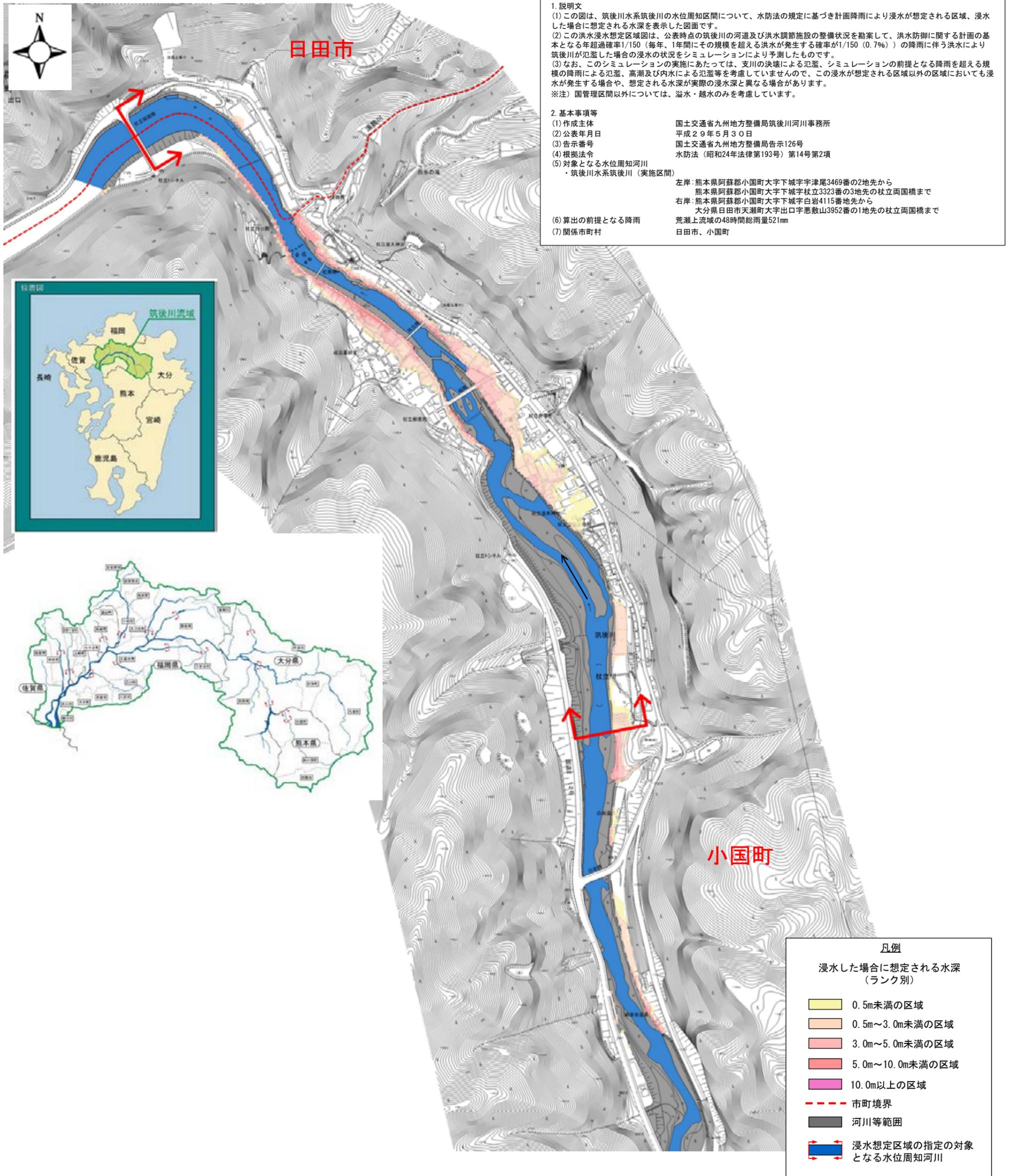
(7) 関係市町村 日田市、小国町

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m以上の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

《参考図》 筑後川水系筑後川（杖立川） 洪水浸水想定区域図（計画規模）



1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系筑後川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の筑後川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により筑後川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2. 基本事項等

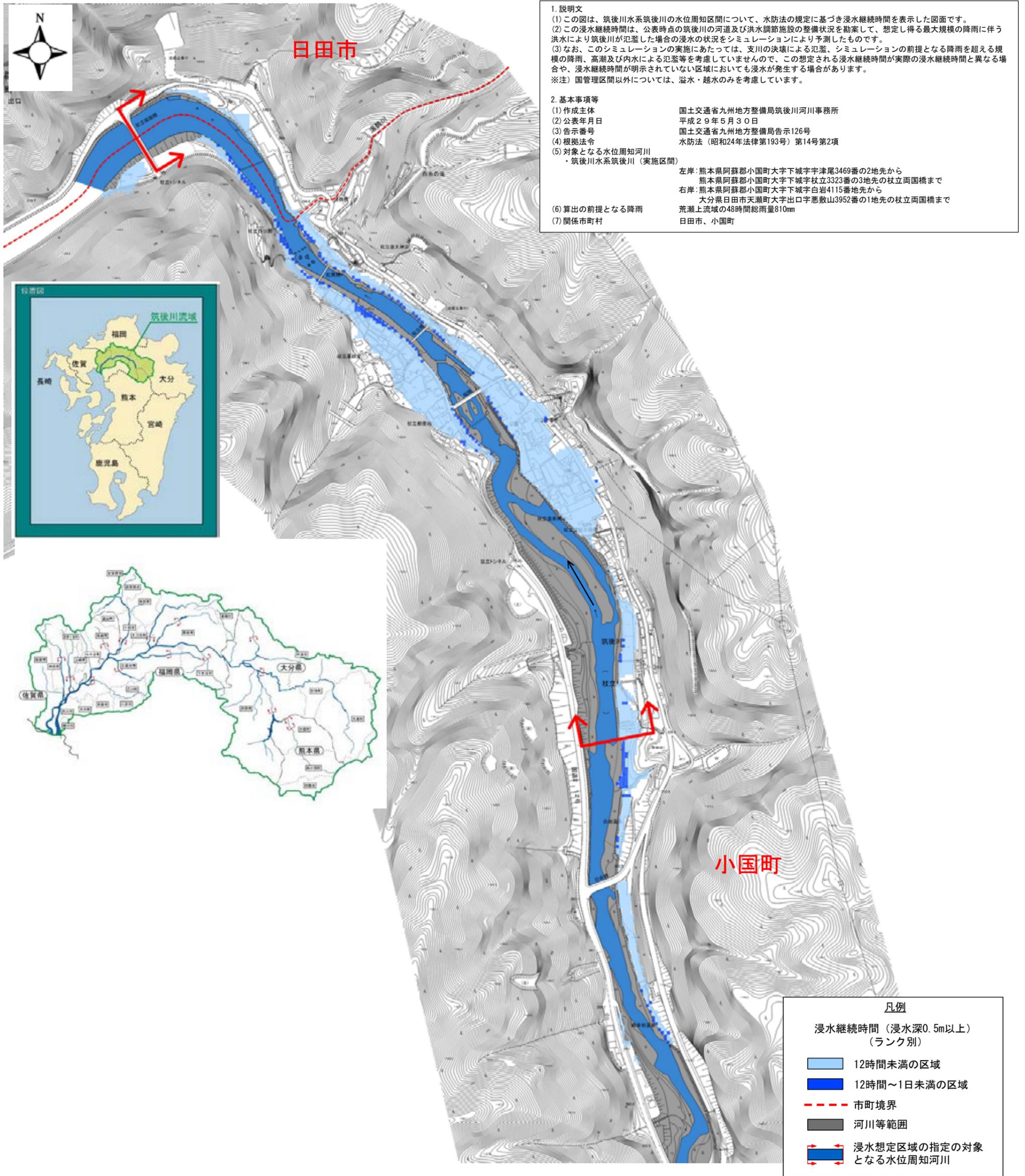
(1) 作成主体	国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
(2) 公表年月日	平成29年5月30日
(3) 告示番号	国土交通省九州地方整備局告示126号
(4) 根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項
(5) 対象となる水位周知河川	筑後川水系筑後川（実施区間）
	左岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城字津尾3469番の2地先から 熊本県阿蘇郡小国町大字下城字杖立3323番の3地先の杖立両国橋まで
	右岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城字白岩4115番地先から 大分県日田市天瀬町大字出口字悪敷山3952番の1地先の杖立両国橋まで
(6) 算出の前提となる降雨	荒瀬上流域の48時間総雨量521mm
(7) 関係市町村	日田市、小国町

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

	0.5m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	10.0m以上の区域
	市町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

《参考図》筑後川水系筑後川（杖立川）洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系筑後川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、公表時点の筑後川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により筑後川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

※注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2. 基本事項等

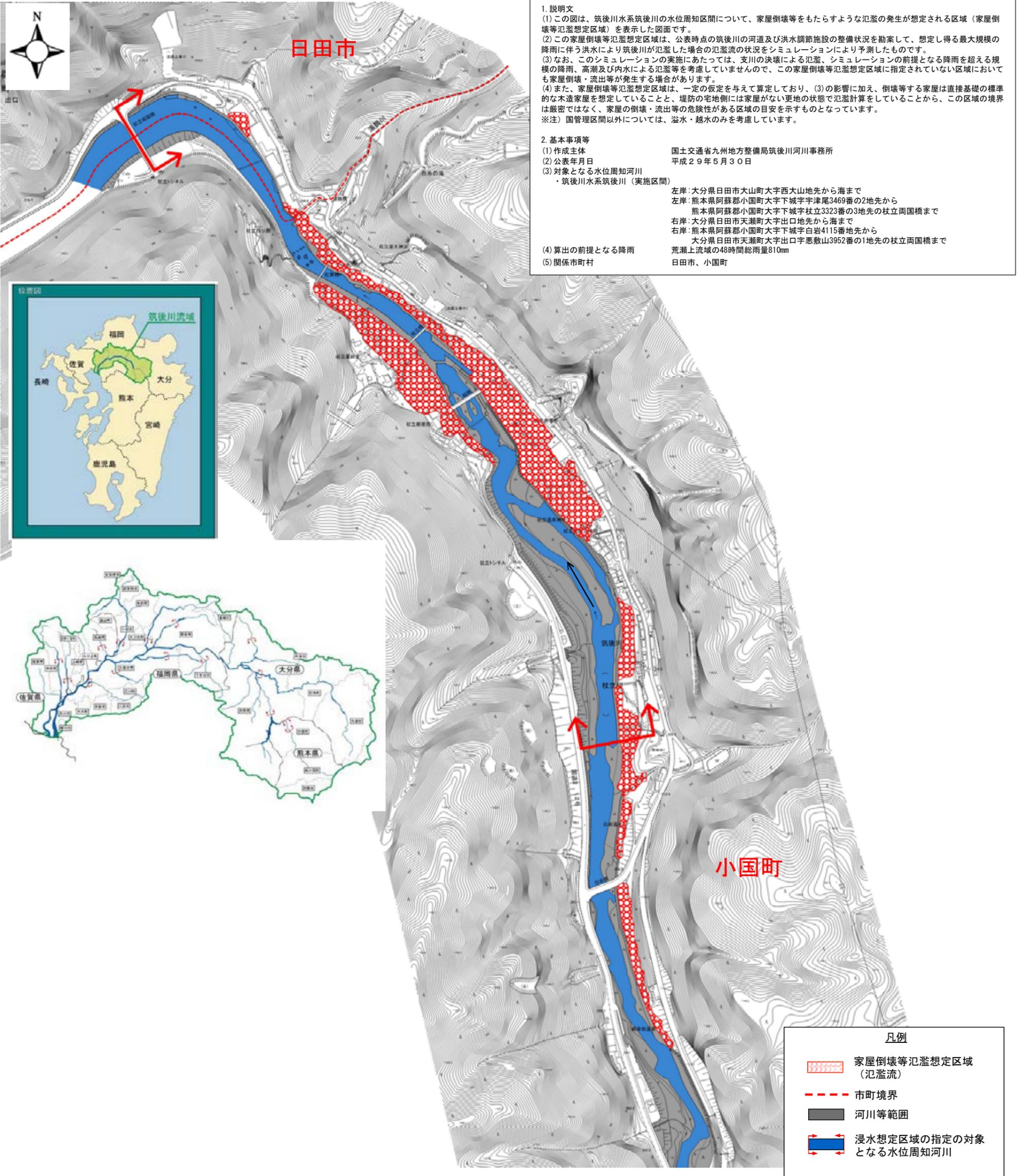
(1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
 (2) 公表年月日 平成29年5月30日
 (3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示126号
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項
 (5) 対象となる水位周知河川
 ・筑後川水系筑後川（実施区間）
 左岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城宇津尾3469番の2地先から
 熊本県阿蘇郡小国町大字下城杖立3323番の3地先の杖立両国橋まで
 右岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城宇白岩4115番地先から
 大分県日田市天瀬町大字出口宇悪敷山3952番の1地先の杖立両国橋まで
 (6) 算出の前提となる降雨 荒瀬上流域の48時間総雨量810mm
 (7) 関係市町村 日田市、小国町

凡例

浸水継続時間（浸水深0.5m以上）
（ランク別）

- 12時間未満の区域
- 12時間～1日未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

《参考図》 筑後川水系筑後川（杖立川） 洪水浸水想定区域図 （家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系筑後川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の筑後川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により筑後川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していることと、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
 (2) 公表年月日 平成29年5月30日
 (3) 対象となる水位周知河川 筑後川水系筑後川（実施区間）
 左岸：大分県日田市大山町大字西大山地先から海まで
 左岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城宇津尾3469番の2地先から熊本県阿蘇郡小国町大字下城宇杖立3323番の3地先の杖立両国橋まで
 右岸：大分県日田市天瀬町大字出口地先から海まで
 右岸：熊本県阿蘇郡小国町大字下城宇白岩4115番地先から大分県日田市天瀬町大字出口宇敷山3952番の1地先の杖立両国橋まで

(4) 算出の前提となる降雨 荒瀬上流域の48時間総雨量810mm
 (5) 関係市町村 日田市、小国町



凡例

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

市町境界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川